

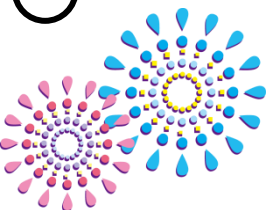
事務局 長からごあいさつ

みなと障がい者福祉事業団 事務局 長 坪本 兆生

ステップアップ

題字：渡邊 眞鏡 作 (善道家 兼 事業団利用者)

2020年 夏号 (vol. 33)



新しく清掃事業が始まった南麻布四丁目福祉施設



とくていひ えいりかつどうほうじん
特定非営利活動法人

みなと障がい者福祉事業団

〒105-0014 港区芝1-8-23

港区立障害保健福祉センター5階

電話 03 (5439) 8062

FAX 03 (5439) 2515

<http://www.minato-jigyodan.org>

ステップアップをご覧の皆様こんにちは。事務局長の坪本です。

事業団の経営の立て直しのために、昨年4月に港区から派遣され1年が経過しました。

この間、ベーカーリー部門をはじめとする様々な事業の見直しにより、おかげ様をもちまして、令和元年度の事業団の決算は、5年ぶりの黒字決算となりました。

また、事業団業務のメインであり使命でもある民間企業等への就労につきましても、令和元年度は前年度実績を上回る27名の就労者数となっております。

事業団として一歩ずつ確実に前進していることを実感しておりますが、新型コロナウイルスの影響により、今年度は厳しい収支となる可能性があります。

先が読めない状況が続きますが、今後とも障害者の就労支援、働く場の提供に職員一丸となって愚直に取り組むだけでなく、各事業を着実に実施するための経営基盤の確立に向けて日々努力して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

なお、今年度も賛助会費の納入をお願いしたく「払込取扱票」を同封させていただきました。引き続き賛助会員としても変わらぬご支援ご協力をいただければ幸いです。



事務局より

堀理事長とともに 港 特別支援学校を訪問しました

7月2日（木）に堀理事長と事務局職員で港特別支援学校を訪問しました。

当日は、今年度から新たに着任された大野校長をはじめ進路指導部の先生方と障害者の就労支援や卒業後の進路等について意見交換をしました。

事業団としましては、新型コロナウイルスに対する感染防止対策を適切に行ううえで、引き続き港特別支援学校の生徒の見学や現場実習等に積極的に協力していくことをお伝えしました。



港区就労支援センター「かもめ」

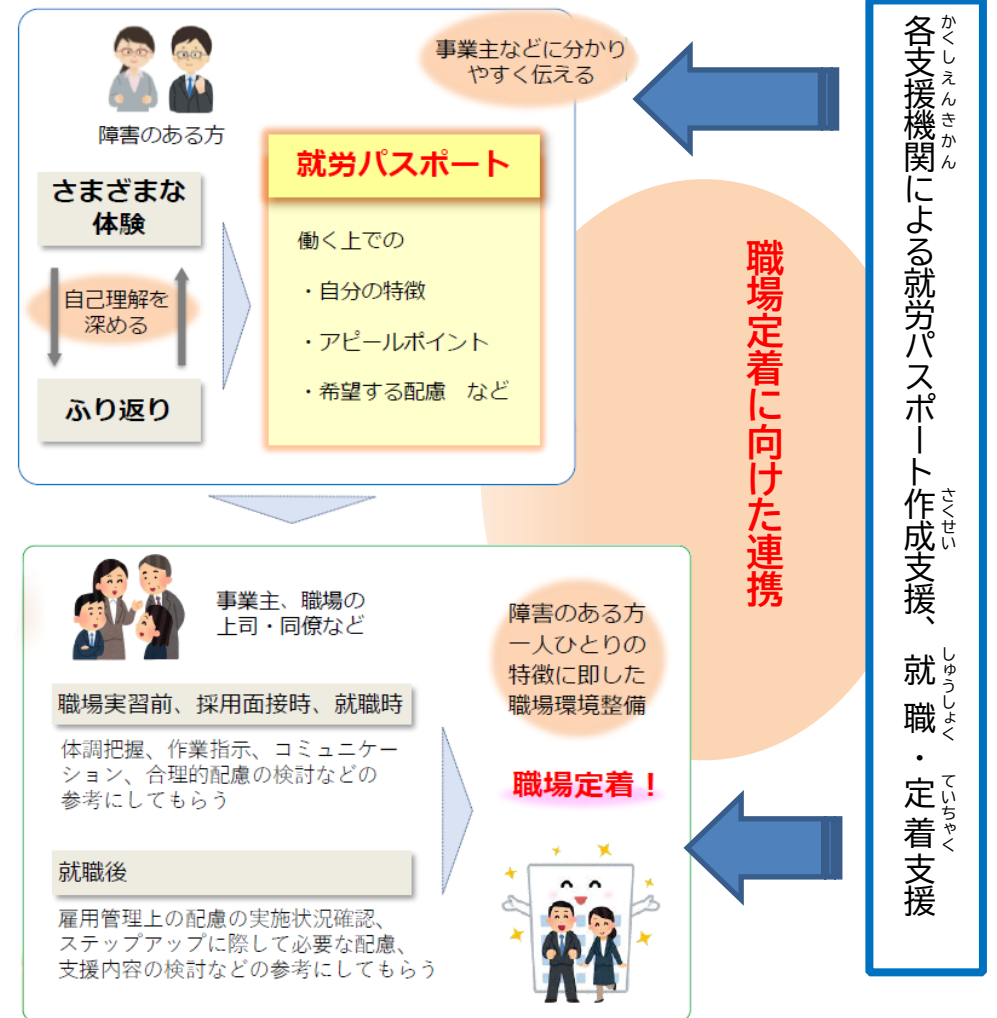
就労実績（令和2年1月～3月）

就労支援センター「かもめ」登録者の就労実績です。

1月	1名（知的）	農作業	男
2月	1名（身体）	事務補助	女
	1名（知的）	軽作業	男
3月	1名（身体）	軽作業	男
	1名（身体）	受付	女
	1名（知的）	清掃	男
	1名（知的）	清掃	男

就労パスポートの活用について

就労支援センターでは、「就労パスポート」を求職活動中の方とともに作成し始めています。働く上での自分の特徴・アピールポイント・希望する配慮などのチェック項目が具体的に複数ある等、作成のしやすさ、視覚での見やすさもあり、本人、支援機関、事業主と話し合う際に、共通認識をもちやすいと思います。今後も就労支援センターでは、積極的に「就労パスポート」を活用していきたいと思っています。



就労移行支援事業所「はばたき」

在宅支援を実施しました

新型コロナウイルスの影響により事業団では令和2年4月27日～5月29日の期間で就労移行支援事業所「はばたき」の利用者、就労継続支援A型事業所「かがやき」の利用者を対象に在宅支援プログラムを実施いたしました。外出自粛期間中の生活習慣を整え、運動不足を少しでも解消することを目的として、事前に配布したプリントを基に、1日2回の電話による相談・助言を行いました。プログラムの内容は毎日違うものを用意し、食生活から就職活動まで、幅広い学習プログラムを行っていただきました。



ご寄付をいただきました

これまでも事業団の活動にご協力いただいていた吉田佳子様からご寄付をいただき、就労移行支援事業所「はばたき」の利用者のみなさんで利用できるパソコンを購入しました。本当にありがとうございました。

清掃や喫茶、事務など、さまざまな仕事がありますが、今の時代どの仕事においてもパソコンはなくてはならないものになっています。パソコンの経験を積み重ねることが今後の職業選択の幅を広げることになると思われまます。「苦手だな」と思われる方も今こそ、チャレンジしてみましよう！



5



新橋カフェ・ドゥー < 港区立生涯学習センター1階 >

2020年4月リニューアルオープンしました！

昨年度の第8回「～本でつながるみなとの絆～チャリティ古本市」寄付金を活用して、今年4月1日に店舗のリニューアルを行いました。

古くなったウッドデッキの塗り替え、観葉植物や店内事務スペースの設置、メニュー・価格の改定に伴う看板の設置など環境を整えました。



ドリンク新メニューとして、カフェラテ、アイスカフェラテを加えました。一部ドリンクは、Lサイズもご提供しております。

食事メニューも一部入れ替えて、4月から新しく「週替わりカレー」を始めました。サラダ・デザート付きで750円です。その名の通り、週でカレーのトッピングが替わります。ハンバーグカレーや、唐揚げカレー、豆カレー、チーズカレーなど販売しました。今後もお客様のご意見を参考にしながら、利用者さん達と一緒に考えてご提供します。皆様、ぜひ楽しみに食べに来てください。

お店は、新型コロナウイルス感染症予防のため、5月に臨時休業しましたが、6月から営業再開しました。ご来店のお客様と従業員の健康・安全面を第一に考え、皆で協力してコロナ感染を防ぎながら営業をしています。



カフェ・ドゥーの営業時間は、7月から変更になりました。
変更後 平日9:00～17:00 (ラストオーダー 16:30) 第3土曜日 10:00～16:00

6

A清掃（就労継続支援A型事業）

南麻布四丁目福祉施設の清掃を開始いたしました。

2020年3月1日から、南麻布四丁目福祉施設の清掃・洗濯事業を受託して、新たな就労継続支援A型事業を開始いたしました。

南麻布四丁目福祉施設は、児童発達支援センター、障害者支援ホーム、特別養護老人ホームを擁する複合福祉施設です。このうち児童発達支援センターの清掃



と障害者支援ホームの清掃およびそこに居住する方の洗濯物の洗濯・乾燥・畳み・納品を担当しています。最寄り駅は日比谷線広尾駅となります。

7時15分から始まり、まずは1階の児童発達支援センターの清掃を8時30分までに仕上げます。その清掃の合間を縫って、洗濯機を回し始めます。2階が居住スペースで、3階が機能訓練や日中活動を行うスペースとなっています。9時30分までに3階の清掃を終わらせ、居住者の移動が終わった後、2階の清掃を行います。

居住スペースでは、共用部のほか居室の床・トイレ・洗面台清掃も任されています。現在は、40居室の4分の3程度が入居済みで、賑わいを増しているとともに、清掃居室数をはじめ、ゴミや洗濯物の量も増えてきており、大わらわの毎日です。清掃の間に、洗濯・乾燥・畳み・納品の作業も続きます。

午後の作業は正午に始まり、2階の中廊下と付随するトイレ等の清掃を行なったのち、明日の準備を整え、1日の作業がほぼ終わりを迎えます。

従事している利用者は5名。うち4名は清掃等での就労経験もあり即戦力、もう1人も他のA型事業所から就労移行を経て応募してきた若手です。現在、新型コロナウイルス感染拡大防止策のため、障害者支援ホームの職員ともども行動に制限が課せられるなか、精鋭の利用者とともに業務遂行にあたっています。

はなみずき（港区役所内福祉売店）から

はなみずきでは、化学農薬や化学肥料を使わない「電通そらり」【(株)電通の特例子会社】の美味しい農産物を販売しています。そのどれもが野菜本来の味がすると大好評です。お値段も格安です。何かがあるかは来店してからのお楽しみ……是非お越しください。

【営業】月～金曜日（区役所閉庁日を除く）9:30～16:30



ろぜはと（高輪福祉売店）から



高輪地区総合支所ロビー内、ろぜはとにおいて10周年記念セールを6/15～6/19まで実施いたしました。工房ラピールさんの協力により、センスも質もとても良い記念品のコースターを60枚ご用意できました。お客様から予想以上にコースターのプレゼントを喜んで頂き、時間をかけて選ばれていました。そのようなお客様の気持ちが反映されたのか？売上も予想以上でした。これからもお客様にきたいと思っ頂けるよう、スタッフ一同笑顔で対応いたします。ありがとうございました。

新人職員紹介

4月入社ピカピカの新人、絵鳩さおりです。6月まではA清掃担当でしたが、この度共同受注担当に異動になりました。何事も楽しむことが私のモットー。これからも楽しみながら、皆さんのお役に立てるよう頑張ります。



☆令和2年度 賛助会費納入のお願い☆

事業団では、活動に共感し、経済的支援をしていただける賛助会員を募集しています。今年度も事業団の趣旨・目的にご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。賛助会費は、個人・団体ともに1口3,000円で、口数は何口でも結構です。お手数ですが、同封の郵便振替「払込取扱票」により最寄りの郵便局でお払込みくださいますようお願い申し上げます。事業団事務局での受領もいたします。

郵便払込み先：特定非営利活動法人 みなと障がい者福祉事業団

00180-4-594846